



あすなるタイムズ

坂出市立坂出中学校 令和5年12月5日 No.8



坂中マスコット

坂ピヨ

第2回人権月間「テーマ：自分の差別心を見つめよう」を終えて…



全国各地で差別をなくすために実践している、人権・同和教育の取組について、語り合い学び合う場



11月25・26日に行われた全国人権・同和教育研究大会に、山田先生と木渡路先生が、香川県の代表として参加し人権・同和教育の取組について発表を行いました。

部落差別

LGBTQ

いじめ

差別は、いのちに関わること

戦争

ハンセン病

障がい者

「誰か」のことじゃない。



人権週間

12月4日-10日

学年ごとの学習テーマ

第1回人権月間

第2回人権月間

6つの人権課題について考える

1年 いじめについて考える

1年 障がい者差別について考える

2年 LGBTQについて考える

2年 ハンセン病について考える

3年 平和(いのち)について考える

3年 部落差別について考える



差別をなくすためには…

差別を見抜き、自分の差別心を見つめよう



差別に気付く・見抜く 自分の差別心に気付く

➡自分と相手を尊重した行動へ

3年生の発表の締めくくりに言葉から

差別をなくすために
考えや容姿など、みんなと違うことがあっても
その違いは、その人の個性や良さだから
気にしなくていい
みんな仲良くして、笑いあったらいい
嫌な人がいたら、一旦距離を置いたらいい
そして、また話したらいい
差別をしている人がいたら、注意しよう
あきらかに間違っていることを言っていたら、絶対に注意しよう
悲しんでいる人に、優しく声をかけたい

11月30日の人権集会では、各学年のテーマにそって学んだことや互いに深めた考えを発表し、学年を超えて学び合い、人権月間の良い振り返りができました。私の考えを語る会代表者の小島さんが、「エイジズム」のテーマで作文を発表してくれましたが、日常で見られる年齢差別について考える機会となりました。学び多き、価値ある人権月間となりました。



ちゃんと知ったから、考えることができた。だから、気にしない。
ずっと変えられなかった問題を私たちの世代で解決しよう。大丈夫。差別なんかなくせる。

実りある11月を振り返って、令和5年を締めくくる12月に…

◆ **11月4～6日 五色台集団宿泊学習** 4年振りの宿泊を伴う学習で、1年団の絆を深めました。



◆ **11月10日・17日 3年生高校説明会** 私立高校入試に向けた面接練習も始まりました。



坂出市が進めるSDGsの取組に協力しましょう



持続可能な社会の実現に向けて、
自分にできる小さなことから始めよう

- ① **アイシティecoプロジェクト**
コンタクトレンズの空ケースを回収するボックスを坂中に設置します。
- ② **浄水型ウォーターサーバー**
ゼロカーボンシティに向けて、マイボトル等で利用できる給水機（浄水、常温）を坂中に設置します。
どちらも、CO2 排出や、プラスチックごみの削減につながります。



保護者の皆さまへ

早いものでもう12月、2学期そして2023年も残りわずかとなりました。コロナ感染症拡大が緩やかになるのと相対して、夏の終わりごろからインフルエンザが猛威をふるい、坂出中学校でも順次学年、学級が変わりながら感染者が多くなりました。今は、ご家庭のご協力もあり、ようやく感染者も少なくなりましたが、この冬のインフルエンザ対策には例年以上の注意が必要です。今後も油断することなく、感染症対策を進めていきたいと思ひます。引き続き、ご協力をお願いします。

坂出中学校では、今年度四国地区人権教育研究大会（四人研）と全国人権・同和教育研究大会（全人教）で発表を行うことを契機に、人権が尊重される学校づくりをかね、教職員研修を工夫したり、人権月間の取組を見直したりしてきました。ここ数年、LGBTQの人権課題についても、理解を深め環境を整備するなど、先進的に取組を進めてきました。本校の取組が市内小中学校にも広がり、新しい制服の検討も含めて、誰もが安心して過ごせる環境づくりが進んできていると感じています。ご家庭でも人権月間の学習について、お子様とお話し合いいただくと幸いです。

人権が尊重される社会づくりは、相手を大切にしたい言葉遣いや行動の実践からです。小さなことですが、「おはよう」の挨拶や「ありがとう」の感謝の言葉から、みんなで実践したいものです。これからも、生徒とともに学び成長する坂出中学校でありたいと思ひています。ご心配なこと等がございましたら、いつでも学校にご連絡ください。今後ともよろしくお祈りします。